



とみさと農業へのさらなる気候変動対策

～～ 負けない強い富里農業 ～～

本市は、気候変動により特に影響を受けている大型パイプハウス栽培を対象に、高温対策をいち早く取り組んできましたが、市の基幹作物であるすいかの施設栽培後に作付けされるトマトなどの園芸作物を中心に、高温対策を含めた病虫害防除への支援に取り組みます。

<気候変動の影響・課題>

- 地球温暖化が進む中で、平均気温が観測史上最高値を記録するなど、前例のない記録的な猛暑に見舞われ、農作物の品質低下や収量減少など、農業経営が大きな影響を受けています。
- 気候変動に適応した安定的な食料等の生産を行うための効果的な対策を講じることが喫緊の課題となっています。
- このような中、コナジラミ等の微小害虫が媒介するウイルス病による甚大な被害が発生し、トマト栽培に止まらず、本市を代表するすいか栽培への影響も危惧されています。

<事業概要>

気候変動による高温及び病虫害防除に効果的な資材等の導入に対し支援します。

[事業主体]

認定農業者又はこの事業を実施し、3年以内に認定農業者になることが見込まれる者
若しくは認定新規就農者

[補助率]

1／3以内

[補助対象]

- かん水や換気・空気冷却、遮光・遮熱に効果のある資材等
- 高い通気性かつ病虫害防除に適応した資材等

[予算額]

6,336千円





<参考：令和6年度の実績>

○交付決定額 6,339千円

(令和7年1月末日現在)

No.	補助対象項目	件数
1	遮光ネット	27件
2	換気用天窓 ※	3件
3	土壌水分測定器 ※	2件
計		32件

※2項目同時導入1件を含む。

【遮光ネット(白)】 十倉地区

作物を直射日光から保護し、温度や湿度を調整します。環境や作物に適したネットを使用することで作物の成長を促進し、品質向上につながります。



【土壌水分測定器】 七栄地区

土中に埋めて管理します。土壌の水分状態が一目でわかります。適正水分値を色で表示、指針が赤のエリアまで上がったなら、かん水のサインです。



【換気用天窓】 高松地区

ハウスで一番熱がたまる棟部分の換気を行います。開口部が高い位置にあるため、温かい空気を効率的に排出することができます。



問合せ先

担当 経済環境部農政課農業振興班

担当者 細野

電話 0476-93-4943 【直通】

FAX 0476-93-2101

メール nousei@city.tomisato.lg.jp

